

夏の熾火 主な登場人物（上・下巻共通）

● 上巻に登場する人物
● 下巻に登場する人物
● 主人公・ヒロイン
● 特に影響の大きい人物

◆ 吉見家に関連する人物

● ● **吉見台右衛門経武（法名・順正）** 紀州藩士、三十三間堂大矢数で、「惣一」となる。本編の主人公の一人。今も残る「射法訓」の作者。

● ● 吉見喜左衛門経孝 紀州藩士、吉見台右衛門の父。長く初代藩主頼宣の傍に仕えた。

● ● 絹 吉見台右衛門の母

● ● 菊 吉見台右衛門の妻

● ● 吉見台右衛門経郷 吉見台右衛門経武の嫡子。幼名与一。喜太郎江為。

◆ 葛西家に関連する人物

● ● **葛西直右衛門友利**

紀州藩士、三十三間堂大矢数で「惣一」となる。大矢数史上もつとも射越率が高い。本編の主人公の一人。美男・学識に優れた弓術家。吉見台右衛門の弟子。

● ● 葛西源五左衛門友明 紀州藩士、直右衛門の兄。吉見台右衛門の弟子。

● ● 葛西喜兵衛友秀 紀州藩士、直右衛門の父。

◆ 京島原「三角屋」に関わる人々

● ● **夏美** 京島原の揚屋「三角屋」の娘。本編ヒロインの一人。

● ● 三角屋徳右衛門 京島原の揚屋「三角屋」の主人。

● ● **経子** 京島原の揚屋「三角屋」夏美の娘。本編ヒロインの一人。

● ● 八千代大夫 京島原の大夫。

● ● 辰吉 京島原の揚屋「三角屋」の番頭。

◆ 和佐家に関連する人物

● ● **和佐大八郎範遠** 紀州藩士、三十三間堂大矢数で「惣一」となる。吉見台右衛門の弟子。本編の主人公の一人。通し矢八千二百三十三本は前人未踏の大記録。

● ● 和佐守右衛門美延 紀州藩士、当初、森才兵衛と名乗り、後に和佐姓を名乗る。大八郎の父。

● ● 砂 大八郎の母、太田衆太田次郎左衛門の曾孫。

● ● **千代** 大八郎の妻、後「豊」と改名。本編ヒロインの一人。

● ● 和佐次郎右衛門 大八郎の弟。通称「半七」。

● ● 和佐一右衛門貞恒 大八郎の嫡子。幼名豊之丞。

◆ 紀州藩主

● ● 徳川頼宣 徳川家康の十男、紀州徳川家五十五万五千石の祖。

● ● 徳川光貞 紀州徳川二代藩主。

● ● 徳川吉宗 紀州徳川五代藩主。幼名新之助、元服して頼方。後に徳川宗家八代将軍。

● ● 茂藏 龍神村小森谷に棲む伝説の弓師。台右衛門の堂射弓「茂写」を打つ。

● ● 牧野兵庫守長虎 紀州藩士、幼名金弥。由井正雪と親しく脱藩の後、捕縛。

● ● 星野勘左衛門茂則 尾張藩士、三十三間堂大矢数で「惣一」（日本一）となる。長屋六左衛門の弟子。

● ● 杉山源左衛門 紀州藩士、吉見台右衛門弟子。

● ● 伊藤仁斎 日本を代表する儒学者。京都の堀川に古義堂を開く。

● ● 平塚瀬兵衛（初右衛門重次） 紀州雪荷派弓術家。浪人の後、仙台藩弓術師範となる。

● ● 森川香山 日置流、小笠原流などの名手を個別に尋ね、それらを纏めて大和流を創出した。

● ● 藤井只之丞 直右衛門の弟子、三十三間堂で全堂百射を試みた。

● ● 菅野武助 直右衛門の弟子、三十三間堂で全堂百射を試みた。

● ● 平松林兵衛 直右衛門の弟子。京都木下順庵に学び、奥右筆となる。

● ● 柳生飛騨守宗冬 直右衛門の三男。江戸柳生一万石の大名。

● ● 紀伊国屋文左衛門 元禄時代、一世を風靡した材木商。「あれは紀伊国、紀文の蜜柑船」が有名。

ノーク出版 HP <http://norkpress.com/>
株ノーク HP <http://nork.co.jp/>

弊社書籍は「ノーク出版ネットショップ」よりお求めください <http://nork-hanbai.net/>